つるぎ町

議会だより

第68号

2023・10・27

第3回(9月)定例会

定例会の概要　2〜3頁
一般質問　4〜5頁
委員会審議　6〜9頁
議会の動き　10頁

そばの花輝く そらの里(貞光 三木枋集落)

岡山代表監査委員

令和5年 9月定例会

9月5日　開会本会議

令和5年第３回つるぎ町議会定例会は、９月５日～14日までの10日間の会期で開催されました。

９月５日の開会本会議では、町長が議案の提案理由を説明した後、代表監査委員から「令和４年度つるぎ町各種会計歳入歳出決算」と「令和４年度つるぎ町健全化判断比率及び資金不足比率」の審査結果についての報告がありました。また、１人の議員が一般質問を行いました。

上程された提出案件（報告第５号・報告第７号を除く）は、付託先の各常任委員会で十分審議され、９月14日の閉会本会議では、町長提出案件（認定２件・承認１件・議案４件）と議員提出の追加議案２件を原案どおり可決しました。

❖決　　算❖

認定1　令和4年度つるぎ町一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算認定について ☞P8～9

認定2　令和4年度つるぎ町公営企業会計決算認定について ☞P9

報告5　令和4年度つるぎ町健全化判断比率及び資金不足比率について

※ 令和4年度決算関係は「広報つるぎ10月号」2～5ページをご参照ください。

❖条例の改正❖

議案33　つるぎ町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の条項ずれに伴う引用条項の改正。☞P6

議案34　つるぎ町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

標ぼう診療科に消化器外科と麻酔科を追加する。☞P6

❖補正予算❖

承認4　専決処分の承認を求めることについて

（令和5年6月19日専決）

●専決16　令和5年度つるぎ町一般会計補正予算(第4号)

1,708万5千円追加、総額77億6,733万7千円。6月の梅雨前線豪雨による土砂倒木撤去費用と災害箇所の設計委託料の追加。☞P7

議案35　令和5年度つるぎ町一般会計補正予算(第5号)

1億212万4千円追加し、総額78億6,946万1千円。主に参議院議員補欠選挙費や林業用施設災害復旧費、道路橋りょう災害復旧費など。☞P6・7

議案36　令和5年度つるぎ町介護保険(事業勘定)事業特別会計補正予算(第1号)

1億3,574万6千円追加し、総額19億1,027万4千円。4年度事業費確定による過年度返還金など。

❖その他❖

報告6　(株)ラ・フォーレつるぎ山の令和4年度決算及び令和5年度事業計画について

新型コロナウイルス感染症対策の緩和等により、4年度決算は売上高6,275万円(前年度比2,094万9千円増)、純利益566万7千円で6年ぶりの黒字。本年9月末をもって、(株)ラ・フォーレつるぎ山は解散し、(株)貞光ゆうゆう館へ承継する。

報告7　専決処分の報告について

（令和5年7月3日専決）

●専決17　損害賠償の額の決定及び和解について

令和5年5月に一宇切越の国道でコミュニティーバスが相手方車両に接触した物損事故による損害賠償の額の決定(30万2,324円)と和解を行ったもの。

（令和5年8月5日専決）

●専決18　損害賠償の額の決定及び和解について

令和5年7月に林道太合実平線の路面の沈み込みで相手方車両のタイヤが破損した物損事故による損害賠償の額の決定(3万3千円)と和解を行ったもの。

❖追加議案❖

〈議員提出〉

発議2　つるぎ町議会傍聴規則の一部を改正する規則

本会議における傍聴席の席数に則した傍聴人の定員にするため、一般席30人を13人に改める。

発議3　森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林整備を一層推進するため、森林の多い地域への森林環境譲与税の配分を高めるよう、譲与基準の見直しを要望する。

議長交際費 執行状況

町議会の更なる透明性を確保することにより、町民の皆様からの信頼をより高めたいとの考えから、議長交際費の執行状況をお知らせします。

令和4年度は、前年度に続き、コロナ禍により行事や催しの多くが中止された影響で、議長交際費予算 70万円のうち支出約30万円となりました。

内　　容	件数	執行額	前年度比
慶事（祝金等）	25件	250,000円	60,000円
見舞	0件	―	―
弔事（香典・花輪代等）	0件	―	―
会費（参加費等）	0件	―	―
協賛金（賛助・協賛金等）	2件	10,000円	―
贈答品	2件	34,100円	34,100円
その他	0件	―	―
合　　計	29件	294,100円	94,100円

町政のここが聞きたい

小出　里美
議員

身体障がい者福祉施策について

- 福祉サービスの状況は？
- 一人ひとりを大事にする町づくりを

質問　令和５年３月末の県全体の身体障害者手帳所有者数は、３万１８２７名である（県身体障害者団体連合会資料）。そこで、身体障がい者に対する福祉サービスの状況について、５点質問する。

①町の身体障害者手帳所有者の状況は？

②視覚聴覚障がい者は情報障がい者ともいわれ、情報伝達サービスの状況を聞く。

　他市町村の中には、声の広報をテープやＣＤで作成し希望者に届けたり、会議で手話通訳対応などを実施しているが、本町の取り組みは？

③障がい者には、自立した生活が営めるよう日常生活用具や補装具を支給する制度がある。町の昨年度実績と制度の周知方法は？

④視覚障害者は、誰かの援護なしには自由に外出できない。そのために同行援護制度があるが、町の昨年度実績は？

　また、就業センターなどで図書を利用する場合、拡大読書器や音声図書が聞ける機器などの設置状況は？

⑤糖尿病が進行して内部疾患障がいの腎臓機能障がいとして人工透析を受ける方も増加傾向にある。町内の人工透析患者は何人か。希望する病院でスムーズに治療が受けられているか。

答弁　堂岡福祉課長

①町内の身体障がい者の状況として、本年８月時点の町内の身体障害者手帳所持者数は、視覚障がい者41名、聴覚障がい者84名、音声・言語障がい者２名、肢体不自由者２８０名、内部障がい者１４５名の計５５２名である。

　等級別では、１級１４９名、２級77名、３級～６級３２６名である。年齢別では、18歳未満が２名、18歳～64歳が78名、65歳以上が４７２名である。

②視覚・聴覚障がい者への情報伝達の取り組みとして、本町では社会福祉協議会に委託をし、声の広報を作成し希望者にカセットテープを配付している。

　また、本年度は手話奉仕員養成講座を開催し、ボランティア養成も行っている。その他、県社会福祉事業団との委託により、手話通訳者の派遣も行っている。

③日常生活用具・補装具の昨年度支給実績であるが、日常生活用具はストーマ装具※などが主で、支給件数４０６件、利用人数は42名である。補聴器・電動車いすなどの補装具は、購入16件、修理６件である。

　この制度の周知は、ホームページや手帳取得時の説明で配付する『障がい者福祉のしおり』、また、手帳の別冊に制度概要を記載するなどにより行っている。

※ストーマ装具…排泄物や分泌物をためる専用の装具

④視覚障がい者の同行援護サービスの昨年度利用実績は、毎月４名、延べ48件である。

　拡大読書器などの設置状況は、福祉課窓口に携帯拡大読書器を設置しているが、現在、音声図書の再生機器等の設置はない。このような機器・用具は、日常生活用具で支給が可能なので、個別に対応している。

⑤身体障害者手帳を所持する人工透析患者のうち、じん臓機能障害で重度医療・自立支援更生医療受給者は、８月時点で42名である。対象者は、全員かかりつけ医と相談し治療を始めるため、人工透析治療を受けられないことはない。町は、この治療に対して医療費の助成を行っている。

　障がい福祉事業は、サービス・支援の内容も充実しており、一概に決まった支援を行うのではなく、様々な障がいの一人ひとりの特性に合わせた支援を協議し対応している。不安に感じることがあれば、何でもご相談いただきたい。

質問　障がいは多種多様であり、悩みを抱えて困っている方もいると思う。生まれ育った町で幸せに生涯暮らしたいと思える町づくりのためには、障がいの有無に関わらず、一人ひとりを大事にするやさしい町づくりが、少子高齢化や過疎化からの脱却になると考えるが、町の考えを聞く。

答弁　堂岡福祉課長

まちづくりは、障がいの有無や年齢層など属性に関わらず、全町民が分け隔てなく生活でき、心の底からこの町に住んで良かったと思えることが重要である。少子高齢化、過疎化からの脱却は困難であるが、人口減少速度を少しでも遅らせることに繋がると考える。

　町としては、今後、行政のスリム化などによる財政基盤の更なる強化に取り組み、終の棲家を実感できるまちを目指していく。

質問　住みたい町、住み続けたい町という観点から、今後の福祉サービスについて、町長の考えを聞く。

答弁　兼西町長

本町には約７８００名が生活を営み、その生涯全てを行政が安全安心、生命財産の保全等、多岐にわたり携わっている。福祉は、ハード事業のように肉眼で捉えることは難しいが、多くの困った方、弱った方、不自由な方が生活している。

　行政としては、できる限り困った、弱ったことについて話を聞き、しっかりと住民の負託・要望に対応していかなければならない。しかし、厳しい昨今、住民の方々の行政への不満や不信感、安寧のための要望や要請等もあり、職員は住民のために何ができるか、常に模索している。

　例えば、高齢者の交通手段を守るためのコミュニティーバスは高齢者福祉であり、全国のモデルになっている。幹線道路、山間地域のいろいろな所まで町内全域を網の目のようにカバーして運行している。住民の生活を支えるため、地域公共交通の確保・維持に努めている。

　この地に生まれ、嫁ぎ、住んで、住み続けたい町の実現には、福祉施策の予算をできる限り計上して、その財源を毎年投資していかなければならないが、予算は議会の議決なくして使うことはできない。

　今後は、中身重視のしっかりとした根拠のもと、他の市町村に負けぬ町を目指したい。

◀山間集落を走行するコミバス

◀コミバスに乗車する利用者

◀山間集落を走行するコミバス

委員会での審議

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会では、主に教育、福祉、保険及び病院等に関する議案を審査します。

※Q は質疑　A は答弁です。

9月6日開催

委員長　谷川　真二
副委員長　小出　里美
委員　田野一二三
　　齊藤　嘉文
　　篠原　尚志
　　小野　誠治
副議長　上家　洋子

議案33　つるぎ町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例

Q 小出
子ども・子育て会議の運営状況の説明を

A 福祉課長
近年はコロナの影響もあるが、毎年1回は必ず開催し、保育施設の利用者数の報告や支援事業計画の策定について協議している。構成員は、児童委員や地域子育て支援団体のほか、子どもに一番近い保護者や保育者の代表等である。
会議では、アンケート調査を行うなど、保護者の意見を取り入れながら、より良い子育て環境づくりに繋げる改善策を話し合う。

議案34　つるぎ町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

Q 篠原
消化器外科の医師が着任予定だが、新たな医療機器等の整備は？

A 半田病院事務長
前任の外科医師が使っていた機器がそのままあり、現在も泌尿器科や産婦人科の外科的手術は行っているため、必要な機器はほぼ揃っている。ただ、着任後、医師の専門性から若干の資材整備は必要になると思われる。

Q 小出
外科以外に消化器外科の標ぼう追加は必要か

A 半田病院事務長
省令により病院が標ぼうできる科目の定めはあるが、ある程度自由に選択できる。外科のみでも問題はないが、今回消化器外科を専門とする医師を迎えることから、患者に半田病院の専門分野が増えたことを分かりやすく伝えるために追加した。

Q 小出
消化器外科の医師に外科全般を診てもらえるか

A 半田病院事務長
専門は消化器外科だが、外科全般の診察や手術、救急業務にも対応していただく。

Q 谷川
専門医師がいなくなれば、標ぼうを削除するのか

A 半田病院事務長
医者が不在となり標ぼうする診療が行えなくなれば、削除となる。

議案35　令和5年度つるぎ町一般会計補正予算（第5号）

Q 谷川
大相撲徳島場所への参加は、小学校1～3年生は対象外か

A 学校教育課長
町が6月に実施したふれあい相撲に参加したのが4～6年生である。触れ合った力士の本番の姿の見学は本当に印象に残るということで、4年生以上とした。

Q 小出
大相撲徳島場所へ参加する小・中学生の人数は？

A 学校教育課長
小学生は124名、中学生は117名である。

Q 篠原
佐渡ケ嶽部屋合宿はふるさと納税を活用したが、今回の財源は？

A 総務課長
一般財源で予算計上しているが、支出の状況を見て調整可能であれば、ふるさと納税等の充当も検討したい。

総務産業建設常任委員会

総務産業建設常任委員会では、主に戸籍、税務、防災、管財、出納、農林、建設、商工、観光、環境、水道、地籍等、文教厚生常任委員会に属さない議案を審査します。

※Q は質疑　A は答弁です。

9月7日開催

委員長　佐藤千代美
副委員長　森長　秀行
委員　上家　洋子
　　吉田　光子
　　田村　昭仁
　　伊庭　英俊
議長　小野　誠治

専決16　令和5年度つるぎ町一般会計補正予算（第4号）

Q 吉田
災害復旧費の災害は、いつ頃、どこであったか

A 建設課長
6月2～3日の豪雨によるもので、一宇の林道白井線と貞光の三木枋地区内2箇所の町道である。

議案第35　令和5年度つるぎ町一般会計補正予算（第5号）

Q 小野
災害復旧の状況は？

A 建設課長
発生当時は側溝に枯れ木や土砂等が詰まり、道路に雨水が大量に流れ出した影響で路肩部が崩壊した。既に倒木や土砂等は取り除かれ、今後は早急に復旧工事にとりかかれるよう準備したい。

Q 田村
吉野川環境整備組合負担金は、物価高騰に対応しているか

A 住宅環境課長
新施設の建設・維持管理の期間を20年契約とし、物価高騰を想定した計画を策定している。今回の補正は、新施設を建設するにあたり、既存の下水処理施設を運用しつつ安全に接続するための工事費である。

その他

◇剣山スキー場

Q 田村
いつ頃開設されたのか。今や施設は老朽化し、改修や撤去には相当の費用が必要である。以前、補助金を活用して改修・撤去等を行いたいと聞いたが、その後の状況は？

A 産業経済課長
昭和51年に徳島県がスキー場の開設を行った。

その他

◇半田小学校プール

Q 小野
運用について、利用者から意見は寄せられているか。夏休みの開放状況は？

A 学校教育課長
利用に関して、特に改善すべき意見は寄せられていない。夏休みの利用状況は、げんきっこの利用も含め、一日50～60名の利用があった。

Q 小出
完成後の議員視察時、更衣室のロッカーに扉と鍵、識別番号がなかった。また、幼児用プールが深いとの意見があったようだが、利用してどうだったか

A 学校教育課長
シーズン中は追加工事ができないので、より良い施工方法を検討中である。来シーズンには間に合わせたい。幼児用プールの深さについては、特に意見はなかった。

◇介護保険料の改定

Q 小出
介護保険料の改定時期と聞くが、改定は何年ごとか。保険料は増額となるのか

A 長寿介護課長
3年に一度改定するが、現在は被保険者を抽出しニーズ調査を実施しているところで、保険料を決める段階ではない。保険料は、サービスの利用状況により変化するもので、本町は保険料を抑制するため、介護予防に取り組んでいる。

Q 小野
6月のシルバー学園現地学習が中止された原因は何か。11月に予定の現地学習の行先は？

A シルバー学園長
線状降水帯の発生に伴う大雨が懸念され、前日に中止を決定した。学園生から、日を改めて実施したいとの要望があり、今回、丸亀市の中津万象園と宇多津町の四国水族館へ行く予定である。

剣山スキー場は、一宇村時代に県から譲り受けた施設である。運営には人工降雪機の電気代等、多額の費用が掛かり、財政を圧迫するため、県と協議を行い、平成19年のシーズンをもって利用中止となった。中止・廃止は、スキー場が剣山国定公園内にあるため、自然公園法に基づいて公園整備計画を提出し行っている。

従って、スキー場を廃止する場合、施設を全部撤去した後に植林を行って原状回復することが求められる。それには多額の費用が必要となり、最善の方法を協議した結果、スキー場リフトの使用を中止して無料開放を行うことで現在に至る。

補助金については、原状回復をどこまで行うか、施設の埋設物等をどこまで撤去すれば了解が得られるのか、これから県と協議を行いたい。

◇美馬環境整備組合

Q 田村
焼却設備の老朽化対策や運用状況は？

A 住宅環境課長
現在使用している焼却設備は、運用から25年が経過していることから、美馬環境整備組合と構成市町とで協議し、設備の将来性や建設・運用コストの試算等を含めたサウンディング調査を行い、処理施設の今後の方針について調査・研究を進めているところである。

Q 田村
ごみ処理設備は、専門的な知識や安全性が求められる。安全性や修繕コストについても監査し、適切な運用を行ってほしい

A 町長
ゴミ処理施設は、将来性やコスト面で十分議論する必要がある。美馬環境整備組合・構成市町での協議は緊密に行い、今後の運用方針を定め、適切な運用に努める。

◇ＲＰＧ事業のゲーム開発

Q 小野
つるぎＲＰＧ（ロールプレイングゲーム）は、課金などによる利益活用を検討しているか

A 副町長
この企画は、職員研修において町の定住促進政策として提案され、予算化したものである。
ＲＰＧ事業は、地方創生・定住促進を目的に本町を舞台とした携帯ゲームの開発を行う。従来の観光事業ではない観光案内ではあり、課金等利益の追求は考えていない。

決算審査常任委員会

決算審査常任委員会では、一般会計・特別会計・公営企業会計の決算に関する議案を審査します。

※Qは質疑　Aは答弁です。

9月8日開催

委員長　森長　秀行
副委員長　篠原　尚志
委員　上家　洋子
伊庭　英俊
齊藤　嘉文
小野　誠治

令和4年度一般会計・特別会計決算

①一般会計歳入歳出決算

Q 小野
一般職員の総支給人件費と残業代はどれくらいか。その残業代の額は妥当か。また、職員の健康を考えた残業を減らす本町の取り組みは？

A 総務課長
一般職員を含む4年度の人件費総額は約16億1千万円で、そのうち時間外勤務手当が約2千6百万円である。コロナワクチン集団接種に伴う時間外手当も含まれ、妥当な額と考える。
時間外勤務の場合には、代休取得を基本とし、それが難しい場合に時間外手当を支給している。また、業務にもよるが、水曜日をノー残業デーとしている。

臨時財政対策債の発行額が毎年減少している理由は？

A 総務課長
普通交付税の不足を補うために発効されるもので、国と地方との折半ルールが解消され、本来の形である普通交付税で措置されるようになり、額が減少してきている。減少した分は普通交付税に反映されるが、今回は普通交付税も減額となった。

Q 篠原
４年度から図書購入基金がなくなっているが、今後の図書購入は？

A 総務課長
図書購入基金は底をついており、社会教育総務費の図書購入費20万円は、一般財源を充てている。

A 学校教育課長
学校管理費の図書購入費は、前年より減少しているが一般財源で計上している。４年度決算で83万７千円の支出がある。

Q 篠原
歳入の森林環境譲与税約４千万円の使途は？

A 産業経済課長
主にやましごと工房負担金約２千百万円、森林間伐実施造林補助約３２８万円、林道維持工事等５３１万円に充当し、残金約１千万円は森林環境基金に積み立てている。

Q 小野
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の今までの総額は

A まちづくり戦略課長
令和２年度から今年度までの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付予定総額は、８億５６３６万１７５１円である。

⑤剣山木綿麻温泉事業特別会計決算

Q 篠原
温泉施設の町外利用者の割合はどうか。厳しい運営の中、地域利用者の不利益とならない施設維持の改善策の検討は？

A 交流促進課長
現時点でのデータ集計はないが、新型コロナ前の調査では、土日祝日の利用者のうち約３割が剣山など観光客であった。
物価高騰もあり運営費が増大しているが、入湯料は据え置いている。利用者へのサービスの見直しなどを含め、今後検討する。

⑥農業集落排水事業特別会計決算

Q 篠原
汚泥から作られる肥料は大人気だが、無料か

A 上下水道課長
地域に還元することを目的として、事業開始時から無料配付している。

⑦特定環境保全公共下水道事業特別会計決算

Q 森長
汚水処理人口普及率を上げるのは難しいが、町の現状と今後の対策は

A 上下水道課長
本町は県で17位の普及率である。下水道及び集落排水の整備は完了しているので、今後は合併浄化槽を推進し普及率の向上を目指す。

令和４年度つるぎ町公営企業会計決算

①病院事業会計決算

Q 小野
半田病院がサイバー攻撃を受けて以降、システムのセキュリティー機器等を購入しているが、対策は終了したか

A 半田病院事務長
今年度事業として、有識者等からのアドバイスを受けながら、電子カルテのバックアップ体制について整備中である。年内には、より強固なシステムの再運用を目指している。また、業者との連携やマニュアル作りなど、ソフト対策にも力を入れていく。

剣山木綿麻温泉

▲アクセスしてね！

発行　つるぎ町議会　　編集　つるぎ町議会広報編集常任委員会

つるぎ町議会　〒779-4195　徳島県美馬郡つるぎ町貞光字東浦1-3　Tel 0883-62-3111　fax 0883-62-4944　Web_サイト　https://www.town.tokushima-tsurugi.lg.jp

第3回定例会開会本会議（9月5日）

議会広報編集常任委員会

定例会後に開催し、議会だよりの編集を行います。

（7月14日）

決算審査常任委員会（9月8日）

表紙写真

そばの花輝く そらの里（貞光 三木枋集落）

つるぎ町の傾斜地集落では、古くから雑穀の栽培が盛んで、貞光の三木枋集落でも世界農業遺産「にし阿波の傾斜地農耕システム」ブランドに認証された「つるぎの五穀」が無農薬栽培されています。

毎年9月下旬～10月上旬、そば畑は一面が可憐な白い花で満開になり、さわやかな秋晴れに美しく輝いてます。

※五穀…そば米、こきび、あわ、たかきび、はだか麦 など

そばの花

議会の動き

7月19日	県市町村議会議員公務災害補償等組合議会臨時会（議長）
8月2日	県町村議会議長会第77回定期総会（議長）
8日	県後期高齢者医療広域連合議会定例会及び全員協議会（議長）
10日	議会運営委員会
〃	ＩＣＴ活用検討協議会
29日	議会運営委員会
9月5日	全員協議会
〃	第3回定例会開会本会議
〃	全員協議会
6日	文教厚生常任委員会
7日	総務産業建設常任委員会
8日	決算審査常任委員会
14日	第3回定例会閉会本会議
〃	全員協議会
10月13日	四国地区町村議会議長会研修会（全議員）
17日	議会広報編集常任委員会

※『つるぎ町議会だより』へのご意見・ご要望をお寄せください。

つるぎ町議会☎0883・62・3111